

学年学級	2年	教科	英語	授業者	上野 敬太
1. 題目	USE Write お礼のカードを書こう (第7時 / 全8時)				
2. ねらい	お土産を送る相手の趣味や好みを ALT に尋ね、適切なものを班で選択する活動を通して、日本の伝統的なものを紹介することができる。				
3. 評価規準	ALT の家族や友人にとってふさわしいお土産について、メモを見ずに英語で説明することができる。 【 外国語表現の能力 】				
4. 「努力を要する」状況の生徒に対する手立ての工夫	<p>(全体指導の場における支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時までに生徒が質問した内容 (ALT の家族や友人の特徴や好み等) をまとめた資料を準備する。 ・絵や図をスクリーンに投影する等の支援を行った上で、口頭での英語による説明を行う。 <p>(個別の支援)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英文作成時の困りに合わせ、単語を紙に書いて示す等の支援をする。 				
5. 展開					
学習活動	指導及び支援	時間	評価・備考		
1. 既習事項を使って表現する *ペア活動 「Picture describing」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の伝統的なものの写真について英語でペアに説明させる。 ○ 生徒が表現したい内容を即興的に話せるように、現在完了形の表現や語彙を使えるように、ICT で提示しておく。 	5	アイパッド (生徒)		
2. 本時の学習をする (1) 今日めあてと紹介文を送る相手を知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の初めの授業のスライドを確認し、単元の目標を想起させ、本時とのつながりを意識させた上で、めあてを提示する。 	5	スクリーン		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">めあて 相手の好みに合った日本の伝統的なお土産を選択し、紹介文を作ろう。</div>					
(2) これまでに得た情報から相手に合わせてふさわしいものを選択する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 班長にくじを引かせ、ALT の家族や友人のうち、誰へ紹介文を送るか決める。 ○ 思考ツールに日本語で必要な情報を整理させる。 	5	スクリーン ワークシート		
(3) 個人で選択したものについて、それを選んだ理由とともに意見を出し合い、紹介文を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個人で考えたお土産について、簡単な英語で班のメンバーに紹介させ、一番ふさわしいものを考えさせる。 ○ ALT の家族や友人の情報をより詳しく知りたい人は、個別に英語で質問してよいことを伝える。 	15			
(4) 班で作成した紹介文を参考に、送る相手に合わせた日本の伝統的なお土産について発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ALT からの質問に対して、班で協力して、即興で答えさせる。 ○ 聞く際には、メモを取らせ、キーワードを書かせる。 	15	スクリーン		
3. 学習したことを振り返る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己評価を書かせ、次時以降の見通しを伝える。 	5	振り返りシート ワークシート		
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>振り返り</p> <p>① 今まで学習したことが、今日の授業にどのように繋がったか記入させる。</p> <p>② 今日学習したことを踏まえて、次時にどのように繋げて行くか記入させる。</p> <p>(予想される振り返り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統的なものの写真を説明する活動の中で、表現を理解して活用することができた。 ・今日の授業中に班で協力して文章を考えることができたので、明日の授業で自分の伝えたいことがメッセージカードに書けるようにしていきたい。 </div>					